

院内災害時対応訓練を実施しました

当院は、東讃地区の災害拠点病院となっています。今後発生しうる大規模災害に備えるため、毎年全職員を対象に訓練を行っています。

今年度は令和6年11月16日(土)に発災直後の初動訓練を開催しました。診療部、医療技術部、看護部、経営管理局など総計187名が参加しました。

模擬患者として当院職員のほか、寒川高校専攻科看護学生のみなさんに参加していただきました。



身の安全を確保した後、
各々の職種の
「アクションカード」に
従って行動しました。

病棟看護師長 (リーダー)		病棟部門
【正式】	→ 病棟看護師長	【指定】 → 病棟副看護師長、リーダー
1. 任務	□ 病棟の統括	
2. 行動	監視・タイマースタンプ (30分以内に報告) □ 看護部門統括者から氏名を受け、病棟で活動する 病棟部門統括者 (氏名:) □ 適切な看護職員を指名し任命し、アクションカードを配布し、その内容に従って行動する スタッフ安全確認担当者 (氏名: PHG:) 入浴患者、退室患者安全確認担当者 (氏名: PHG:) 給食等安全確認担当者 (氏名:) □ 安全確認担当者に状況を報告する 発災30分以内に被害状況報告書の添付の内容を報告する □ 部署内の被害状況を把握し、被害状況報告書を看護部門統括者に報告する □ 責任を負担者がいる報告を受けた場合 (看護部門統括者に報告、看護職員に報告、必要時応援要請) 3階: 看護部 (PHG:) 3階: 病室 (PHG:) 4階: 看護部 (PHG:) 4階: 病室 (PHG:) ※ 担当部署不在時は、 行動 人数把握・システム・医務設備など (90分以内に報告)	
3. 活動場所	□ 病棟 □ 自部署にて活動する。 □ 必要に応じて連絡方法を確保し他部署と連携する	
4. 状況報告	□ 適宜、各担当から情報を収集する □ 適宜、看護部門統括者に状況報告書を出す	



訓練を振り返って・・・

訓練を行い、各自の役割が明確となりました。災害訓練を通して、個々の災害に対する認識も強めることができていると思います。

今後も訓練を繰り返し行い、実際に発災した時、素早く的確に行動できるよう協力していきたいと思います。

